

1. 科目名 (単位数)	英語講読Ⅲ (2単位)	3. 科目番号	EDEN1303
2. 授業担当教員	阿部 裕子		
4. 授業形態	講義、グループ学習、ディスカッション	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	本講座の目標は、中学校及び高等学校における外国語科の授業に資する英語学的知見を身につけることにある。そのため David Crystal の英語の歴史に関する本を講読し、古英語から現代英語までの英語の歴史を概観しつつ、英語の特徴を把握していく。この講読作業の中で、英語の文章構造を速やかに把握する方法を身につけ、英語学とりわけ、英語の音声の仕組み・英文法・英語の歴史の変遷と国際共通語としての英語の役割を考察する。		
8. 学習目標	1. 英語の音声の仕組みについて学習し、理解している。 2. 英語の文章構造を含めた英語の文法について学習し理解している。 3. 英語の歴史の変遷及び国際共通語としての英語の実態を学習し理解している。		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	宿題：授業の予習と復習 (事前学習と事後学習の欄を参照してください。) レポート：(A4用紙1枚) 1. Old Englishについて要点をまとめなさい。 2. Middle Englishについての特徴をまとめなさい。 3. Modern Englishについて特徴をまとめなさい		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 David Crystal 著 西出公之 註 『A History of The English Language』成美堂。 【参考書】 中尾俊夫・寺島廸子『An Illustrated History of English 図説英語史入門』大修館書店。 山内信幸・北林利治 共編著 『現代英語学へのアプローチ』英宝社。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 英語の音声の仕組みについて学習し、理解しているか。 2. 英語の文章構造を含めた英語の文法について理解しているか。 3. 英語の歴史の変遷及び国際共通語としての英語の実態を理解しているか。 ○評定の方法 以下の点を総合して評価する。 1. コースワーク (20%) : 授業中の態度・活動参加度。 2. 小テスト・レポート課題 (40%) 3. 期末テスト (40%) なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位の修得は基本的に認められない。		
12. 受講生へのメッセージ	1. 英語は積み重ねの教科です。日々の努力が、近い将来実を結びます。コツコツ努力を続けてください。 2. 英文は、一文一文ではなく段落単位でまず読み、その後分からない単語の意味や慣用句を調べ、内容の理解に努め、学んだ単語や表現は、教育実習で英語を教える時すぐ役立つようにしっかり覚えましょう。 3. 受講の心構えとしては、常に他の受講生の事を思いやり、 <u>落ち着いて授業を受け、与えられている学習の機会を最大限に活用し、積極的に学んでください。</u>		
13. オフィスアワー	授業内 (初回授業) で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	Introduction : 講義概要・学習目標・学習方法・英文講読法 1. The Origins of English (p.1~)	事前学習	はしがきと目次を読み、これから学ぶ「英語の歴史」の全体像を把握する。次に1章 (pp.1~3) を読み、英語の起源に関する理解を深める。
		事後学習	授業中学んだことをよく復習し、要点を英語と日本語を併用し、図式化してまとめておく。
第2回	2. Old English (pp. 6~44) 2.1 The Early Period (pp.6~8) 2.2 Old English Letters (pp.17~20)	事前学習	2章 2.1~ 2.2 を読み、古英語の文字と発音の特徴を把握する。
		事後学習	授業中学んだことをよく復習し、要点を英語と日本語を併用し、図式化してまとめておく。
第3回	2.3 Old English Sounds (pp.20~24) 2.4 Some Features of Old English Grammar (pp.24~31) 2.5 Old English Vocabulary (pp.31~32) 2.6 Lexical Invasion (pp.35~39)	事前学習	2章 2.3~2.6 を読み、古英語の音声・文法・語彙の特徴を把握する。
		事後学習	授業中学んだことをよく復習し、要点を英語と日本語を併用し、図式化してまとめておく。
第4回	復習テスト (1) 3. Middle English (pp.45~82) Historical Background (pp.45~48) 3.1 The Transition from Old English (pp.48~51) 3.2 Middle English Spelling (pp.61~64)	事前学習	3章の中英語の歴史的背景、古英語と中英語の主要な相違、及び中英語のつづりについて把握する。
		事後学習	授業中学んだことをよく復習し、要点を英語と日本語を併用し、図式化してまとめておく。
第5回	3.3 Middle English Sounds (pp.66~69) 3.4 Middle English Grammar (pp.70~71) 3.5 Middle English Vocabulary (pp.71~74)	事前学習	3章の3.3~3.5を読み、中英語の音声・文法・語彙の特徴を把握する。
		事後学習	授業中学んだことをよく復習し、要点を英語と日本語を併用し、図式化してまとめておく。
第6回	復習テスト (2) 3.6 The Origin of Standard English (pp.78~82) グループ発表・まとめ	事前学習	3.6 標準英語の起源を読み、要点を把握する。 グループ発表の準備
		事後学習	授業中学んだことをよく復習し、要点を英語と日本語を併用し、図式化してまとめておく。

第7回	4. Early Modern English (pp. 83~110) 4.1 The Age of Bibles (p. 85) 4.2 English During the Renaissance (pp. 85~87) 4.3 The Influence of Shakespeare (p. 87~88)	事前学習	4章の序文から4.3までを読み、近代英語の特徴・当時の聖書・ルネッサンス期の英語、及びShakespeareの影響を把握する。
		事後学習	授業中学んだことをよく復習し、要点を英語と日本語を併用し、図式化してまとめておく。
第8回	4.4 The King James Bible (pp. 88~92) 4.5 The Emerging Orthographic System (pp. 93~95) 4.6 Renaissance Punctuation (pp. 96~97)	事前学習	4.4から4.6を読み、近代英語の時代における欽定訳聖書、正字法、句読法の要点を把握する。
		事後学習	授業中学んだことをよく復習し、要点を英語と日本語を併用し、図式化してまとめておく。
第9回	4.7 Sound Changes (pp. 97~100) 4.8 Early Modern English Grammar (pp. 100~105)	事前学習	4.7から4.8を読み、近代英語の時代における発音の変化(大母音推移)と文法の特徴を把握する。
		事後学習	授業中学んだことをよく復習し、要点を英語と日本語を併用し、図式化してまとめておく。
第10回	復習テスト(3) 5. Modern English (pp. 111~127) Introduction, Grammatical Trends	事前学習	5章(pp. 111~113)を読み、近代英語と現代英語の文法上の相違を把握する。
		事後学習	授業中学んだことをよく復習し、要点を英語と日本語を併用し、図式化してまとめておく。
第11回	5.1 New Nation, New Themes (pp. 117~120) 5.2 American Identities (pp. 120~121)	事前学習	5.1から5.2を読み、要点を把握する。
		事後学習	授業中学んだことをよく復習し、要点を英語と日本語を併用し、図式化してまとめておく。
第12回	5.3 Variety Awareness (pp. 122~123) 5.4 In Living Memory (pp. 124~127)	事前学習	5.3から5.4を読み、要点を把握する。
		事後学習	授業中学んだことをよく復習し、要点を英語と日本語を併用し、図式化してまとめておく。
第13回	6. World English (pp. 128~153) 6.1 The New World (pp. 128~130) 6.2 Dialect Differences (pp. 130~135) (1) Introduction. (pp. 130~132)	事前学習	6章の6.1から6.2を読み、要点を把握する。
		事後学習	授業中学んだことをよく復習し、要点を英語と日本語を併用し、図式化してまとめておく。
第14回	6.2 (2) Linguistic Diversity, Canada (pp. 132~135)	事前学習	6.2の(2)(pp. 132~135)を読み、要点を把握する。
		事後学習	授業中学んだことをよく復習し、要点を英語と日本語を併用し、図式化してまとめておく。
第15回	6.3 A World Language (pp. 149~152) 6.4 Standard English (pp. 152~153) まとめ	事前学習	6.3から6.4を読み、要点をまとめておく、
		事後学習	15回の授業で学んだことをよく復習し、期末試験に備える。
期末試験			